



市営住宅課長
みやかわ のりよし
宮川 智嘉

「ワンポイント」

95
きゅうじゅうご

市営住宅の利用しやすい環境
づくりに取り組んでいます

◎ 市営住宅課 [本庁舎3階]

市営住宅課は、住宅管理係、住宅計画係、住宅収納係、修繕係の4係13人体制で業務を行っています。

住宅管理係は、市営住宅の入居・退去の受付や家賃の決定、入居者からの相談対応などの業務を行っています。

住宅計画係は、市営住宅の建て替えや改修の整備計画づくりのほか、国からの補助金や交付金の申請に関する業務などを行っています。

住宅収納係は、家賃と駐車場使用料の徴収業務などを行っています。

修繕係は、住宅や設備の修理などを行うほか、市営住宅が適正に維持されるよう計画的な改修工事などを行っています。

市営住宅の管理については、来年度から指定管理者（民間事業者）による管理をスタートさせる予定となっており、休日の窓口開放や受付時間の拡大など、サービスの向上が期待できます。

これからも、市営住宅の利用しやすい環境づくりに取り組んでいきます。

【お問い合わせは】

市営住宅課

- 住宅管理係 ☎(24) 0427
- 住宅計画係 ☎(24) 0430
- 住宅収納係 ☎(24) 0939
- 修繕係 ☎(24) 0759

『声のラン』～声の「花」を咲かせましょう！

声②

東日本大震災が起きたとき、被災地では、地域住民が学校に避難している様子をテレビで見ました。

千歳で大きな地震などの災害が発生したときは、子どもが通う小学校に避難しようと思っいますが、学校に避難して本当に安全なのでしょうか。

災害のときに学校へ避難しても安全ですか？

《40歳代男性》

東日本大震災が起きたとき、被災地では、多くの学校施設が地域住民の避難所となりました。

答え②

学校施設は子どもたちの学習・生活の場ですので、安全性を確保することは、とても重要です。同時に地震などの災害が起きたときには、地域住民の収容避難場所となります。

市は、平成17年度から小中学校の耐震改修に着手し、施設の耐震化をすすめています。平成25年度は、3校の耐震改修工事を行うことで、小中学校全校の耐震化が完了します。

市は、平成17年度から小中学校の耐震改修に着手し、施設の耐震化をすすめています。平成25年度は、3校の耐震改修工事を行うことで、小中学校全校の耐震化が完了します。

しかし、中には天井材などの非構造部材が落下したことで、避難所として使用できなかった事例もありました。

市は、平成25年度から小中学校の屋内運動場などで非構造部材の点検を行い、順次耐震対策をしていく予定です。

企画総務課施設係
☎(24)0829

市の組織には、95種類の課（セクション）があります。（平成25年4月1日現在、派遣職員は所属を除く）

ヒメマスはいつから
支笏湖に生息してるの？



【ワンポイントメモ】

非構造部材とは、天井材・照明器具・書棚などのことをいいます。近年の大規模な地震では、屋内運動場などで天井材が落下するなどの被害が発生しています。非構造部材の耐震対策を行うことが重要です。

市の魚であるヒメマスは「チップ」と呼ばれています。ヒメマスは、ベニザケが湖などの陸地に囲まれたところにとどまって成長・繁殖したものです。もともとは支笏湖に生息していませんでしたが、明治27年（1894年）に阿寒湖から支笏湖に移植されました。今では、支笏湖から全国各地に移植されています。毎年6月に解禁となるチップ釣りは、支笏湖の初夏の風物詩となっています。

「いまさら、なかなか聞けないわ」ということはありませんか？小さなことでも、正しく理解していただくために、「イマハナ」コーナーでは、皆さんのささやかな疑問にお答えします。

【詳細】観光振興課水産振興係 ☎(24)0381